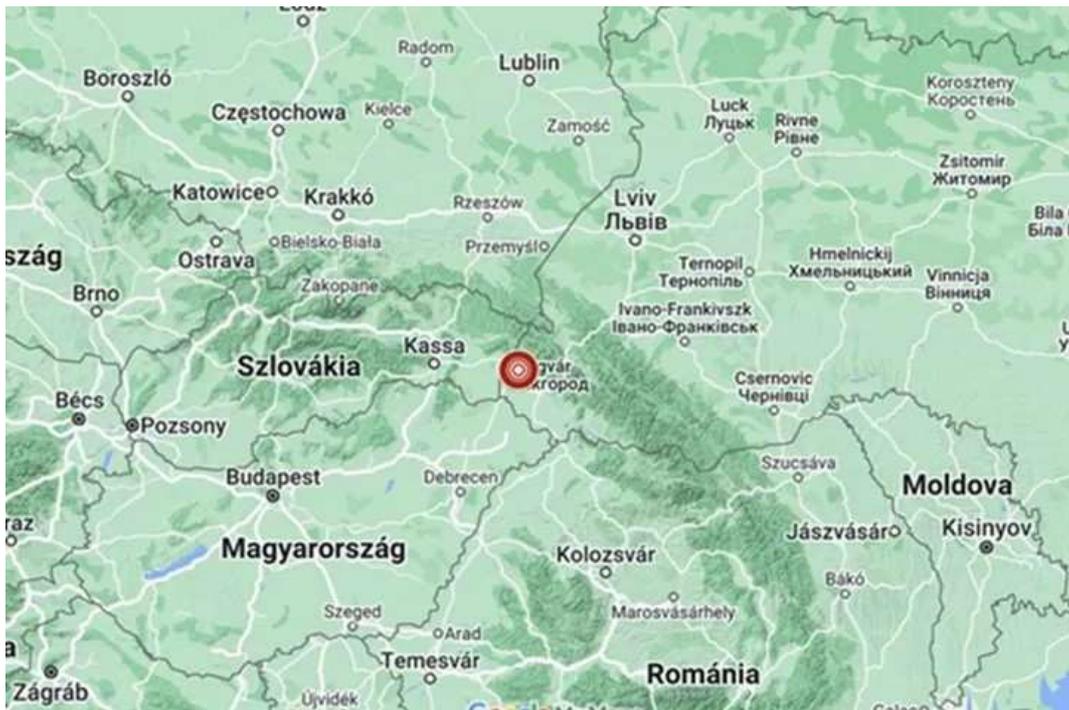


ガイドブック

アーティストコロドコ (Kolodko) の銅像

コロドコ・ミハイはスロバキアとハンガリーの国境に近いウクライナの街「ウジュホロド」の出身です。コロドコは小さな彫刻を作ってはハンガリーの町に設置しています。このガイドブックはブダペストにある 3 つ銅像のリストと、その近所の情報です。



ウジュホロド

コロドコ・ミハイ (Kolodko Mihály) はだれですか？

コロドコ・ミハイはウクライナの彫刻家の一人です。

1978年にウジュホロドで生まれました。

1996年にウジュホロド美術学校を卒業し、2002年にリヴィウ芸術アカデミー彫刻のディプロマを取得しました。



最初にウジュホロドの公共の場所に小さな彫刻を設置しました。そこでリスト・フェレンスやアラニ・ヤーノシュの像、ミニチュアのエッフル塔、ぽっちゃりとした自由の女神など像を見ることができます。



リスト・フランス



アラニ・ヤーノシュ



エッフル塔



自由の女神

始まり

ある時、人々がベム岸壁を歩いていると、見覚えのある銅像に気づきました。それは「グレート釣り師」(A nagy ho-ho-ho horgász) というアニメシリーズの「Főkukac」でした。最初、それがどうやってそこにあるのか、誰かそこに置いたのか、誰も知りませんでした。



コロドコが子供の時(1980年代)大好きだった物語の一つが、大人気だったアニメ

「グレート釣り師」でした。2017年に、家族と一緒にハンガリーへ引っ越した時、子供たちに自分たちが住んでいたウジュホロドの思い出を残してあげたいと思いました。それから、「Főkukac」のコピーを作って、子供たちと一緒にその場所を選びました。



「グレート釣り師」
(A nagy ho-ho-ho
horgász)

Főkukac の銅像について

➡ 地図



「1」 Főkukac の銅像

「2」 ハンガリーの国会議事堂（パーラメント）

「3」 パーラメントのすてきな写真が取れる場所

「4」 バツチャーニ広場

➡ 交通

- 市電19号線
- 市電41号線
- バツチャーニ広場（「4」）から散歩して約8分ぐらい。
- 地図の「3」から歩いて約10分ぐらい。

➡ 知っていますか？

ウジュホロドでウズ川の側に2016年から同じ銅像があります。そこでは、あの像は釣り師の幸運のお守りとして有名になり

ました。アニメの **Főkukac** は魚を逃がすのが好きであるにもかかわらず。

➡ 遊びゲーム

地図の「3」から歩いて行くと、他にも2つのミニ銅像があります。通りかかったら、あの2つミニ銅像をぜひ探しましょう。

➡ 他の情報

パーラメントについて



パーラメントは首都ブダペストの有名な建物の一つです。ドナウ川岸边、コシュート・ラヨシュ広場に位置しています。ハンガリー国内で最も大きな建物です。シュテインドル・イムレの計画にしたがって建てられました。

ました。

正面玄関は東側にある階段で、二頭のライオンの像が並んでいる。ハンガリー王が代々受け継いできた、聖イシュトウアーンの大冠やいろいろな戴冠式用がパーラメントの中で保管されています。



夜も美しいです。

バッチャーニ広場について



バッチャーニ広場とは、ブダペストのブダ区にある広場の一つです。ドナウ川に面していて、対岸にはパーラメントがあります。広場の名前はハンガリー王国の初代首相であったバッチャーニ・ラヨシュ (Batthyány Lajos)から取られました。広場は市場としても有名です。

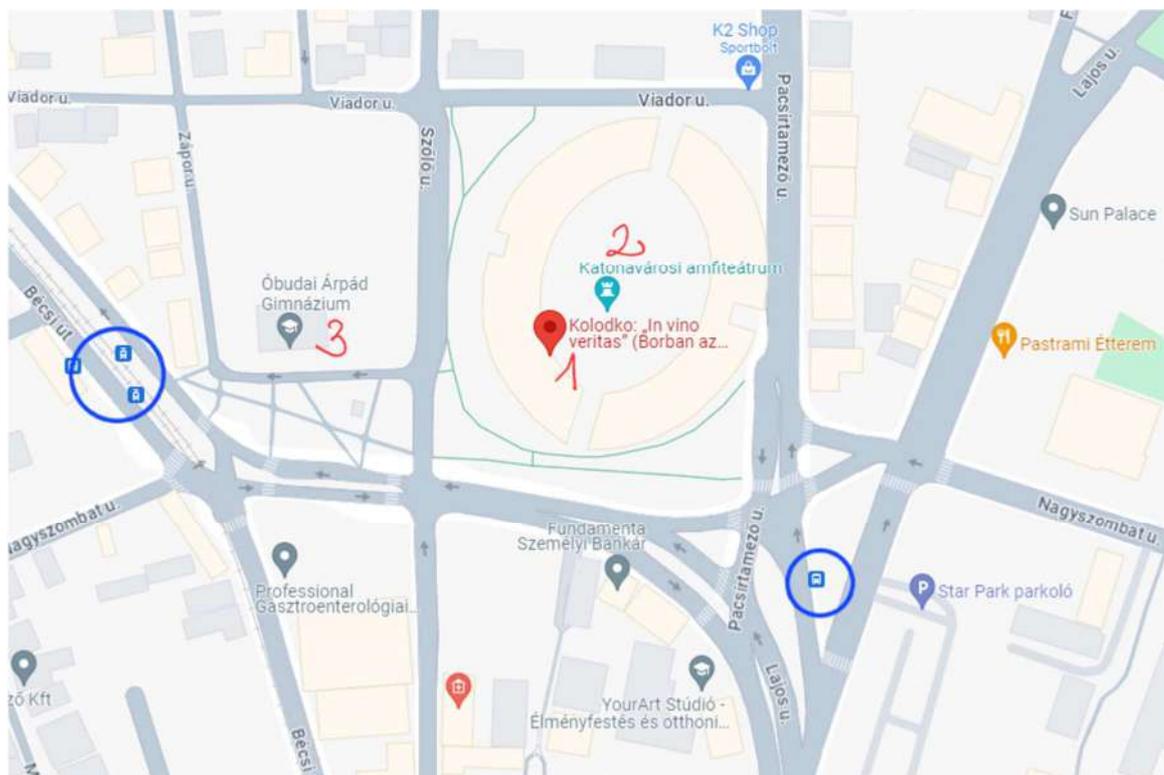
'In vino veritas'



2022年春、ブダペストにこの「In vino veritas」（ワインの中の真実）という銅像がローマ軍の円形劇場跡に設置されました。

この彫刻は、おそらく空っぽのワイン入れを手にしたローマの軍団兵です。

➡ 地図



「1」 「In vino veritas」の銅像

「2」 ローマ軍の円形劇場跡（住所は「ブダペスト Bécsi út 8 5 番地」です。）

「3」 オーブダイ・アールパード高校

➡ 交通

- 市電17号線、19号線、41号線
 - Katinyi Mártírok parkja で降りてください。
- バス9号線
 - Nagyszombat utca で降りてください。

➡ 知っていますか？



➤ 象のヘルメットには「Kolodko」と書かれています。銅像の後ろに立つと、この文字を見ることができます。

➤ この小さな軍団の銅像と同じコピーは、クロアチアのフーラにあるローマ円形劇場にもあります。

➡ 他の情報

チェック柄耳のうさぎ



ブダ城ケーブルカーの上の駅に、ドナウ川と鎖橋を見とれる、かわいいチェック柄耳のうさぎのミニ銅像があります。「グレート釣り師」のように「チェック柄耳のうさぎ」も1970～1980年代の大好きだったアニメーションの一つです。

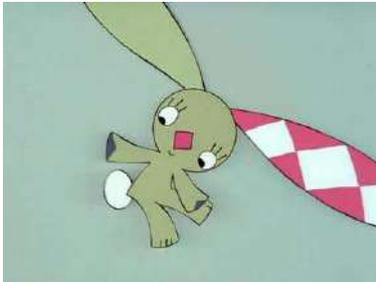
「チェック柄耳のうさぎ」は通行人に笑顔をもたらし、ノスタルジックな雰囲気醸し出します。

うさぎの名前は、ピンクと白の耳の裏がチェックがらになっていることからその名が付われました。この耳をねじってプロペラ代わりにして飛びます。



この彫刻は、アニメに出てくるうさぎ望遠鏡を使って困っている子供たちを探しているように見えます。

「チェック柄耳のうさぎ」というアニメを紹介します。



うさぎのぬいぐるみが主人公です。ある高層ビル屋上にある薄暗い部屋に置いてあるスーツケースの中で眠っていて、起きる時にこのスーツケースから望遠鏡を出して、街中を眺めます。

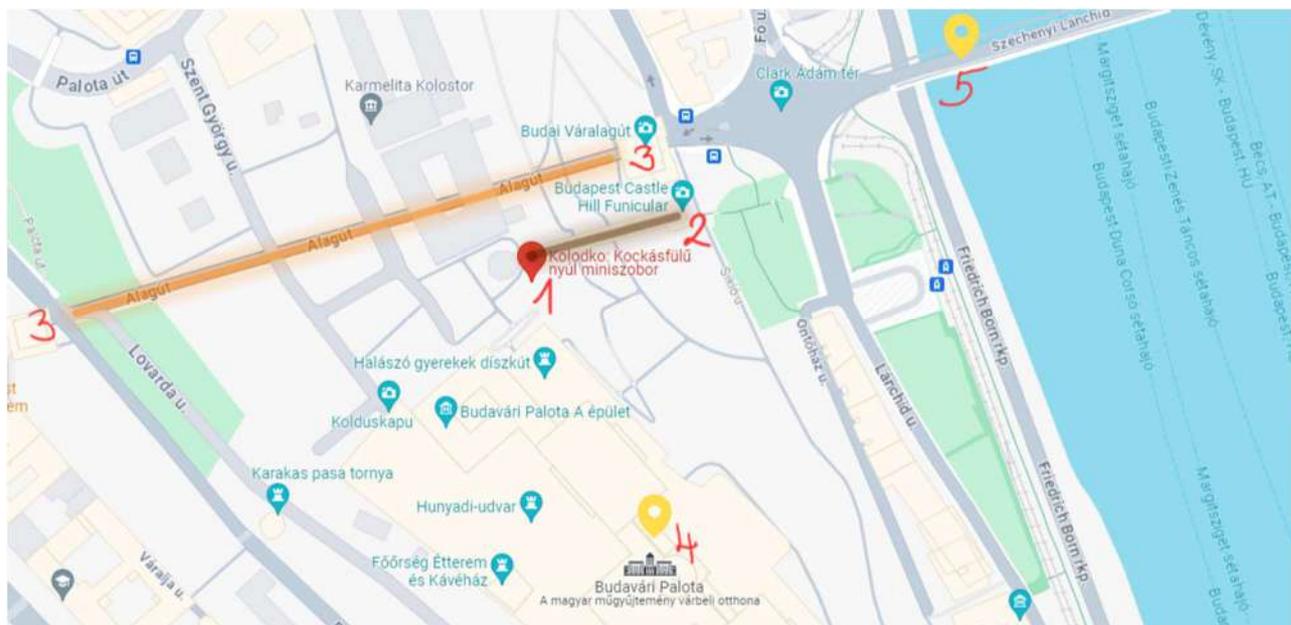
困っている子供や悲しんでいる子供を発見すると、長い耳をプロペラのように回転させて飛んでいき、助けたり楽しませたりします。

物語の作家はマレーク・ウェロニカ（Marék Veronika）です。

マレーク・ウェロニカ



➡ 地図



- 「1」 「チェック柄耳のうさぎ」の銅像
- 「2」 ブダ城ケーブルカーの下駅
- 「3」 ブダキャスストンネル
- 「4」 ブダ城
- 「5」 セーチャーニ鎖橋

➡ 交通

- ブダ城ケーブルカー
 - 下駅・バス16号線、バス105号線、市電19号線、市電41号線でクラーク・アーダム広場停で降りてください。
- バス16号線、バス16A号線、バス116号線で **Dísz tér** 停で降りてください。**Dísz tér** から歩いて5～10分ぐらいです。

➡ 知っていますか？

昔の東欧系アニメには、台詞の無いものが多いが、「チェック柄耳のうさぎ」もその一つです。だから、言葉が分からなくても内容が分かります。

➡ 他の情報

ブダ城ケーブルカーについて



1870年以來、ドナウ河岸とブダ城はブダ城ケーブルカーで結ばれています。この特別な鉄道の線は全長95メートルです。

50メートルの段差を簡単に乗り越えられるだけでなく、

丘の側面を登る車両から眺める首都の景色も印象的です。ケーブルカーは1987年から、ユネスコの世界遺産に登録されています。

ケーブルカーの下駅はくさり橋のブダ側とブダキャスルトンネルのとなりにあるクラーク・アーダム広場（Clark Ádám tér）にあります。山の上駅はブダ城のセント・ジョージ広場にあります。



ブダキャスルトンネルについて

くさり橋をブダ側に渡るとすぐにあるトンネルで、王宮の丘の下を通っています。入口付近のクラシカルなデザインが目を引きまします。土木好きなら注目すること間違いなしのトンネルです。遠目で見れば、変わった形の断面と装飾された門に目を奪われます



が、近づくにつれて異様なまでにトンネルの天井が高いことに気づきます。小さなビルなら入ってしまいそうなほどです。

ブダ城について

王宮の丘に登って一番最初に目にする観光スポットが、このブダ城です。13世紀に近隣諸国から自国を守るために建てられました。何度か王宮は、はかいと再建を繰り返し、1980年代の



修復工事によって、ようやく現在のすがたとなりました。

1987年、「ブダペスト、ドナウ河岸とブダ城」として世界遺産に登録されました。

ハンガリー国立美術館やブダペスト歴史博物館や軍事歴史博物館やハンガリーの偉人たちの彫刻などが置かれています。

セーチェーニ鎖橋について

セーチェーニくさり橋は、ハンガリーの首都ブダペストにかかるつり橋です。全長は380メートルです。ブダペスト市内のドナ



ウ河岸で最初にかかった恒常的な橋です。西岸のブダ地区と東岸のペスト地区を結んでいます。

19世紀に伯爵セーチェーニ・イシュト

ウァーン (Széchenyi István) が恒常的な橋の建設を本格的に検討するようになりました。橋の建設に最もこうけんしたのはセーチェーニ・イシュトウァーンであるため、彼に敬意を表して「セーチェーニくさり橋」と呼ばれています。

くさり橋とも呼ばれます。



橋は夜にネックレスのように見えます。

終わり

ブダペストには約10～15個コロドコミニ銅像があります。町を歩きながら、ミニ銅像をぜひ探しましょう。(ハンガリーに来る時に最初に見つけられるのは空港にある像です。)